



高P連だより

vol.94
2019

◆事務局◆
名古屋市中区新栄一丁目4番10号
愛知県教育会館6階
TEL: (052) 261-5886
FAX: (052) 241-7048

印刷
手島印刷株式会社
TEL: (052) 522-1635

PTAの皆様へ

愛知県知事 大村 秀章



愛知県公立
高等学校PTA
A連合会の皆
様には、本県
の教育活動の
充実に格別のお力添えを賜り、
深く御礼申し上げます。

さて、元氣な愛知の礎は人
づくりであります。全ての人が
が輝き、活躍する愛知をつく
るために、教育の充実を図っ
てまいります。

県立高校につきましては、
生徒の多様なニーズに応える
ため、普通科と専門学科を統

合した新しいタイプの総合学
科として新設教育館高校を本
年4月に開校いたしました。
また、知立高校を総合学科に
改編するとともに、小牧工業
高校に本県初となる航空産業
科を、名南工業高校にエネ
ギーシステム科とエネルギー
化学科を、刈谷北高校に国際
教養科を設置する学科改編を
行ったほか、普通科高校2校
にコースを新設いたしました。
さらに、今後も魅力ある学校
づくりを進めるため、202
0年度からの5年間を計画期

間とする新たな県立高等学校
教育推進実施計画を策定する
こととしております。

特別支援教育につきましては
は、瀬戸つばき特別支援学校
を開校したほか、岡崎特別支
援学校の移転整備に向けた調
査や、みあい特別支援学校の
過大化解消に対応するための
校舎増築工事に着手しまし
た。

今後も子供たちの学力と個
性を伸ばす教育の充実のため
に、様々な施策を進め、魅力
ある学校づくりに努めてまい
ります。

本県の諸施策に対し、今後
とも御支援と御協力を賜りま
すよう、よろしくお願ひ申し
上げます。

高校の三年間

愛知県公立高等学校PTA連合会
副会長 黒田 耕作



日頃から愛
知県公立高等
学校PTA連
合会の活動に
御理解と御協
力を賜り、心より感謝申し上
げます。令和元年度、県高P
連の副会長を務めさせていただ
いております安城農林高校
PTAの黒田です。

2022年の成年年齢の民
法改正により、高校生活三年
間に、進学や就職の為の一般
教養だけでなく、成人として
の心構えや社会の仕組みも学
ぶ必要に迫られています。高
校生の皆さんは在学中に成人
と成るのです。現在でも選挙
権が与えられていて、社会に
参画していますが、まだまだ

親や親権者の庇護の下で多く
の問題から守られています。
しかし今後は、18歳で成人式
を迎え、これまでに以上に多く
の権利を得ることになります。
そのため、生徒の皆さんは、
この三年間に卒業だけでなく
「成人としての権利」や「責任」
、「義務」を学んでいく事が大切
です。

民法上では18歳になれば成人
となることから、親など親
権者は親権（監督と教育、居
所指定、懲戒、職業許可、財
産管理と代理）を従来のよう
に行っている事ができなくなり
ます。成人になったら、「もう
一人前なのだから、全部自分
で決めなさい」と言うことは
簡単かもしれませんが、しかし、

成人になれば直ぐに一人前か
と問われれば、それは難しい
でしょうと答えるを得ませ
ん。子供達には、今後周りの
適切なアドバイスと指導が
必要だと思えます。

山口県の教育者、緒方甫さ
んが提唱された「子育ての四
訓」には、

「子育ての四訓」
「乳児はしっかり肌を離すな」
「幼児は肌を離せ、手を離すな」
「少年は目を離せ、心を離すな」
「青年は手を離せ、心を離すな」
とあります。18歳は大人だか
らと突き放すのではなく、心
まが離れず、親子の心が
繋がっていることが大切では
ないでしょうか。

これからも、県高P連が推
進する「互いに学び、楽しく
つながるPTA活動」の中で
皆さまとともに人生の先輩と
してお手本を示せるよう学ん
でいきたいものです。

「子育ての四訓」
「乳児は肌を離すな」
「幼児は肌を離せ、手を離すな」
「少年は目を離せ、心を離すな」
「青年は手を離せ、心を離すな」
とあります。18歳は大人だか
らと突き放すのではなく、心
まが離れず、親子の心が
繋がっていることが大切では
ないでしょうか。

これから、県高P連が推
進する「互いに学び、楽しく
つながるPTA活動」の中で
皆さまとともに人生の先輩と
してお手本を示せるよう学ん
でいきたいものです。

「子育ての四訓」
「乳児は肌を離すな」
「幼児は肌を離せ、手を離すな」
「少年は目を離せ、心を離すな」
「青年は手を離せ、心を離すな」
とあります。18歳は大人だか
らと突き放すのではなく、心
まが離れず、親子の心が
繋がっていることが大切では
ないでしょうか。

これから、県高P連が推
進する「互いに学び、楽しく
つながるPTA活動」の中で
皆さまとともに人生の先輩と
してお手本を示せるよう学ん
でいきたいものです。

クロスワードパズル

□の文字を並べ替えてできる言葉は？(答えになります)

1	2		3	4
		5		
6		7		
		8	9	
10			11	12
				13

ココのカギ

- ① 店の人が注文のあった料理を届けること。
- ② 中の方。家
- ③ ある事柄に対する考え
- ④ 一回の打撃・攻撃
- ⑤ 過去から現在までの移り変わり
- ⑥ セメント等で作った管
- ⑦ お正月に食べる人が多い。白などでついで作る
- ⑧ 先生について教えるを受ける人

応募方法

ハガキに答え、ご住所、ご氏名、所属PTAを明記の上、ご住所、〒4600007 名古屋市中区新栄一丁目49-10 愛知県教育会館6階 愛知県公立高等学校PTA連合会までお送りください。

締切：1月20日消印有効

当選者：多数の場合は抽選で10名様には、愛知県立豊田高等学校特別支援学校の生徒が作成したブックカバー(文庫本用)単行本用)送付いたします。

タラのカギ

- ① 小さな木の樫。こすって火をつける
- ② 評判。人気。支えたり、受けたりすること。
- ③ 火事が消えること。火事を消すこと。
- ④ 住居。行ったり来たり。
- ⑤ 生きたまま捕まえること。
- ⑥ 7×8の正方形。
- ⑦ 水蒸気が昇華してできる結晶。
- ⑧ 日本××。樫は？

事務局だより

7月10日(水)、高P連理事会の高で小牧南高校、知多翔洋高校、明和高校、刈谷工業高校、三谷水産高校の各PTAにそれぞれ10万円が、PTA活動を助成するため贈呈されました。

令和元年度東海大会報告
6月14日(金)に長良川国際会議場において、東海四県から1,459名の参加で開催されました。

講演
「地球のステージ〜ほんとうのしあわせってなんだろう?」

知事への表敬訪問

知事並びに、教育長をはじめとした教育委員会の皆様におかれましては、日頃、PTA活動と県立学校の教育の充実のためにご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和元年7月2日、昨年度に引き続き、愛知県公立高等学校PTA連合会(以下高P連)

事務局だより

7月10日(水)、高P連理事会の高で小牧南高校、知多翔洋高校、明和高校、刈谷工業高校、三谷水産高校の各PTAにそれぞれ10万円が、PTA活動を助成するため贈呈されました。

令和元年度東海大会報告
6月14日(金)に長良川国際会議場において、東海四県から1,459名の参加で開催されました。

講演
「地球のステージ〜ほんとうのしあわせってなんだろう?」

健康育成委員会開催
例年行っております健康育成委員会ですが、9月25日(水)に開催しました。県警察本部少年課による、「SNSの非行」に関する講話、SNSについて学校で課題となっていること、学校での指導の現況等が話し合われました。

来年度の第70回全国高等学校PTA連合会島根大会について
期日：令和2年8月20日(木)、21日(金)
会場：くまびきメッセ島根県立産業交流会館・始め6会場

ホームページをご覧ください
http://www.aichikoupen.org
愛知県高P連

予算要望活動

令和元年8月5日には校長会と共に、教育委員会に対して令和2年度予算に対する要望を行い、災害に対する備えの充実、教育環境の整備、教育活動を円滑に行うために十分な予算確保をお願いしました。

今後も生徒の学習環境の改善と教育活動の充実に向けて引き続き協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

知事への表敬訪問

知事並びに、教育長をはじめとした教育委員会の皆様におかれましては、日頃、PTA活動と県立学校の教育の充実のためにご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和元年7月2日、昨年度に引き続き、愛知県公立高等学校PTA連合会(以下高P連)

予算要望活動

令和元年8月5日には校長会と共に、教育委員会に対して令和2年度予算に対する要望を行い、災害に対する備えの充実、教育環境の整備、教育活動を円滑に行うために十分な予算確保をお願いしました。

今後も生徒の学習環境の改善と教育活動の充実に向けて引き続き協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

知事への表敬訪問

知事並びに、教育長をはじめとした教育委員会の皆様におかれましては、日頃、PTA活動と県立学校の教育の充実のためにご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和元年7月2日、昨年度に引き続き、愛知県公立高等学校PTA連合会(以下高P連)

予算要望活動

令和元年8月5日には校長会と共に、教育委員会に対して令和2年度予算に対する要望を行い、災害に対する備えの充実、教育環境の整備、教育活動を円滑に行うために十分な予算確保をお願いしました。

今後も生徒の学習環境の改善と教育活動の充実に向けて引き続き協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

愛知県立 豊橋西高等学校 PTA

学校紹介

愛知県立 武豊高等学校 PTA

本校は、昭和26年4月、愛知県立半田高等学校武豊分校として開校し、昭和51年4月に愛知県立武豊高等学校として独立しました。現在は、三年生6クラス、二年生6クラス、一年生5クラス合計17クラスからなる普通科高校です。二次次から、文系・理系・子ども発達コースに分かれて、生徒の希望に応じてコース選択することができます。



ちきり祭バザー



学校風景

西高という名で、東三河で親しまれてきた豊橋西高校は、大きく生まれ変わるようになっています。令和2年度入学生から、総合学科に改編する予定です。豊橋初級総合学科です。37年間の普通科の伝統やこれまでの長所を生かそうと、「進学かつ地域密着」を合い言葉に、新しい学校づくりの真っ新中です。進路や将来のキャリアに合わせた、「人文社会」「理教」「健康スポーツ」「国際文化」「公共と生活」「情報メディア」の6つの系列を予定しています。1学年5クラスの中規模校だから、「先生と子どもたちの距離が近い」と保護者も喜んでいて、本校のPTAは、子どもたちの成長を見守りながら、無理をせず、しかし、「思い」を込めて活動しています。文化祭(ちきり祭)では、PTAバザーを長年続けています。ほかほかの唐揚げや「西高まんじゅう」などを子どもたちへ提供します。今年度はお揃いのピンクのTシャツで出店を開きました。高校生と親たちの間で、自然に会話や交流が生まれ、温かい空間が広がりました。PTA総務部会は、花壇の整備や広報の編集をします。進路研修部会は進路費用の徴収と大学見学会、研修会の企画・運営、生活安全部会は0の日の交通安全運動や校内の清掃美化、挨拶運動などを行っています。学校全体で、「自己有用感を高める」という目標を掲げています。PTAも大いに応援して、子どもたち一人一人の良さを伸ばせるような活動を工夫しています。

本校は、昭和26年4月、愛知県立半田高等学校武豊分校として開校し、昭和51年4月に愛知県立武豊高等学校として独立しました。現在は、三年生6クラス、二年生6クラス、一年生5クラス合計17クラスからなる普通科高校です。二次次から、文系・理系・子ども発達コースに分かれて、生徒の希望に応じてコース選択することができます。

校訓「真実一路」のもと、生命を慈しみ、明るくたくましく生きるとともに、こころ豊かな生活を築く態度を養い、社会に貢献することのできる人間の育成を目指しています。

本校PTAは、PTA会長を始めとする役員会と、各地区から選出された委員で構成される委員会からなり、それぞれが、事業部、進路指導部、広報部に所属して活動を行っています。事業部の活動は、文化祭におけるPTA食品バザーやロードレース大会(マラソン大会)に於ける炊き出しなどを行っています。進路指導部は、PTA研修会(進路見学会)の準備

や補習費の集金を行っています。広報部は、体育祭や文化祭の記録写真の撮影と「武豊だより」(PTA広報誌)の編集作業を行っています。どの部署もPTA役員・委員の方に協力いただき、とても充実した活動を行っています。今後も先生方と協力して子ども達の成長を見守りながら、PTA活動を充実させていきたいと思



学校風景



PTA食品バザー

『こころの電話』 052-261-9671

「こころの電話」は、青少年とその保護者を主な対象とした電話相談です。相談を通して、不安や悩みの自主的な解決を援助することを目的としています。平成30年度は8,406件の相談がありました。相談を受けるのは、研修を積んだボランティア相談員です。名前を告げる必要はありません。また、相談内容が周囲に知られることは絶対にありません。安心して相談できます。相談時間は、午前10時から午後10時までです。(ただし、年末年始は除きます)
高校生からの相談内容
平成30年度に寄せられた高校生からの相談は453件で、全体の約5.3%でした。
主な相談は、「学校生活」や「健康・不安」で、高校生からの相談の約37.5%を占めます。
やはり、「学校生活」の相談には、進路のこと、友人のこと、部活のことなど多くの要素があるからだと思います。
高校生の保護者からの相談内容
平成30年度に寄せられた高校生の保護者からの相談は746件で、全体の約26.2%でした。
最も多い相談は「性格や行動に関する相談」で198件あり、高校生の保護者からの相談の約26.5%を占めます。この「性格や行動に関する相談」には、不登校の問題や発達障害に関する内容も含まれていました。一番目に多い相談は、子どもの「進路」に関する相談で136件、約18.2%です。二番目が「学校生活」に関する相談で123件、約16.5%です。多くの保護者が悩みを解消できる糸口を探索しておりま

人生100年時代における生涯学習社会の実現に向けて

厚生労働省が7月末に発表した簡易生命表によれば、2018年の日本人の平均寿命は男性が81.25歳、女性が87.32歳といずれも過去最高となり、人生100年時代の到来を、まさに体現しています。
ここで、私たちの労働時間と、退職後に自由に使える時間を計算してみましょう。まず、1日の労働時間を8時間と仮定します。20歳から働き始め、65歳で退職した場合、総労働時間は、45年×250日×8時間=9万時間です。一方、退職後に自由に使える時間を、睡眠時間や食事等の時間、家事の時間などを除いて1日12時間と仮定します。65歳で退職し、85歳まで元気に過ごしたとして、その間、自由に使える時間は20年×365日×12時間=約9万時間です。単純な想定で計算して、働き方にも個人差がありますが、勤労者が退職後に自由に使える時間は、総労働時間程度あり、人生100年時代と言われる現在において、この時間の活用は、豊かな人生を過ごすためにも非常に重要であると考えます。
AIやIoTなどの情報通信技術は日進月歩、今後の大きな社会変革も予想されます。このような時代の到来にあつては、誰もが生涯にわたり、豊かに学びを続けられる生涯学習社会の実現が望まれます。そこで、このような社会情勢の変化を受け、本課では、第2期愛知県生涯学習推進計画を策定し、学習を通して県民の皆様が社会の変化に対応しながら、豊かで活力のある生活ができるよう、様々な施策を実施してきました。
例えば、社会人の学び直しを促進するための環境づくりや、中学校卒業後の進路未定者や高等学校中退者に対する高卒認定試験合格等を目指した学習支援、地域住民等の協働による子供たちの放課後における居場所づくり、子供たちの豊かな人間性や多様な個性を育む、愛知県高等学校総合文化祭「アートフェスタ」の実施、子供の読書活動の推進等を行っています。今後も、人生100年時代にふさわしい生涯学習社会の実現に向けて、着実に取組を実施してまいります。
結びに、各校のPTAの皆様におかれましては、本課の事業への御理解・御協力をいただきますとともに、一人一人が学びを深め、社会全体で子供の教育を担っていくために、これからも多様な立場で子供や地域に関わっていただきますよう、お願い申し上げます。

編集後記
みなさま初めまして、広報委員長の黒田と申します。日頃よりPTA活動にご理解・ご協力頂きますと誠にありがとうございます。
今高P連だより第94号は、多くの学校を紹介できるよう、掲載欄を確保し武豊及び豊橋西高校を紹介しています。ご好評をいただいております。クローズドパスでも引き続きお願いします。
現在高P連だより2号外の編集に移っております。
広報委員会の活動のひとつに、「互いに学び、楽しくつながるPTA活動」があります。本年は昨年改正した要項で引き続き応募・投票をお願いします。よろしくお願いたします。
広報委員
委員長 黒田 耕作 (安城高松林)
委員 田邊麻美子 (古知豊)
間部 智美 (守山)
智浩 (豊橋西)
検索